

## 令和3年米原市平和祈念式典 概要

- 1 日 時 令和3年8月7日（土）午前9時00分から
- 2 場 所 米原市民交流プラザ（ルッチプラザ ベルホール310）  
米原市長岡1050番地1
- 3 主 催 米原市、米原市遺族会、米原市社会福祉協議会
- 4 出席者 来賓および米原市民 約50人
- 5 式 次 第

## 1. 開 式 の 辞（副市長）

## 1. 国 歌 斉 唱（全員・伴奏のみ）

## 1. 戦没者名簿献納（遺族会）

遺族会が作成した戦没者名簿を献納します。

## 1. 黙 禱（全員）

## 1. 宣 言 文 朗 読（小学生、中学生）

山東地域の小学校児童および中学校生徒が順に朗読します。

## 1. 式 辞（市長）

## 1. 呼び掛けのことば（遺族会長）

## 1. 追悼のことば（市議会議員、県議会議員）

## 1. 来 賓 紹 介（省略し、献花時に紹介）

## 1. 献 花（全員）

## 1. 平 和 へ の 礎（遺族会）

## 1. 遺留品（日章旗）の返還を受けて（未定）

このたび、戦没者の方が身に付けておられた日章旗をふるさとの米原市にお迎えすることができました。平和の礎として広く市民に伝えさせていただきます。

## 1. 閉 式 の 辞（社会福祉協議会長）



## 1 式典の目的は

- 平和の尊さおよび戦争の悲惨さを風化させることなく次代に引き継ぎ、核兵器の廃絶と世界恒久平和を願い、市民とともに平和で希望に満ちた米原市を築くため式典を開催する。

## 2 式典の出席者は

- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、参列者の皆様の健康・安全面を第一に考慮し、規模を大幅に縮小し、式典を実施。
- 出席者は50人程度  
来賓：市議会議長（1人）、県議会議員（1人）、県遺族会会長（1人）、市自治会連絡協議会会長（1人）、市小中学校長会（15人）  
遺族会：（15人程度）  
市：市長、副市長、教育長、総務部長、くらし支援部長（5人）、事務局（5人）  
社協：会長、事務局長（2人）、事務局（3人）
- 関係者の皆様には、当日はそれぞれの場所において、ご家族やご友人と共に戦没者を追悼し、平和を誓う日としていただく。

## 3 事業内容は

- 式典は、市長式辞、追悼のことば、非核・平和都市宣言文の朗読、献花、遺族会によるスライド上映、遺留品（日章旗）の返還を受けてなど紹介。
- アトラクションについて、例年は市内園児、児童、生徒に参加いただいているが、参加人数の縮小等から中止する。

## 4 感染予防対策は

- 参加者はマスク着用を義務付け、入場時は手指の消毒をしていただく。
- 会場入り口に消毒設備の設置、A Iサーマルカメラを設置し、発熱の症状（37.5℃以上）がある方は参加を遠慮していただく。
- 会場の座席間隔を空ける。（2mを目安）座席に紙を置く。
- 国家斉唱はCD演奏のみとする。
- 司会者には口が見えるような状態の飛沫感染防止策を講じる。
- 司会者からアルコール消毒をしてもらうようなアナウンスを複数回入れる。
- 献花は間隔を空け、参加者の動線が交わらないようスタッフを配置し実施する。（2mを目安）花を受け取る際に手指のアルコール消毒をしていただく。
- 献花された花については希望者には職員が自席まで待つていく。
- 参加者を限定し参加者の特定ができるようにする。（名簿の記入）
- 前日準備の最後・式典終了後に会場の消毒を行う。
- 開催日までに近隣府県の緊急事態宣言発令や県の対策方針の変更等があった場合は開催の可否について再度検討する。